

令和2年11月30日
教育指導課

令和元年度東京都体罰等実態把握調査結果と世田谷区の状況について

1 主旨

東京都教育委員会で都内の全公立学校を対象に実施した、「令和元年度東京都体罰等実態把握調査結果」が本年11月12日に公表された。ついては、都内公立学校における体罰の状況及び世田谷区の状況について報告する。

2 調査結果の概要

「令和元年度に発生した都内公立学校における体罰の実態把握について」東京都ホームページ記事より抜粋（別添参照）

3 世田谷区の状況

体罰が行われた学校 1校

令和元年度に発生した都内公立学校における体罰の実態把握について（概要版）

調査について

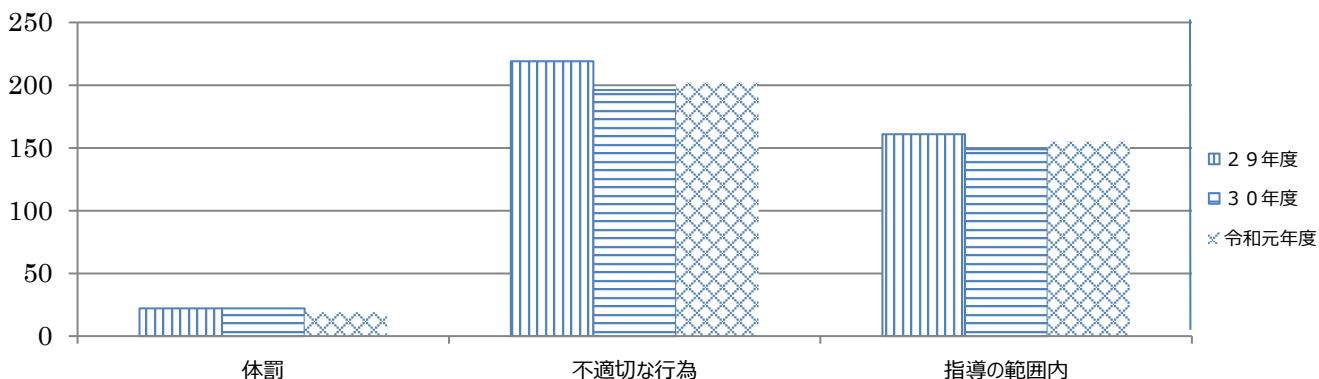
- 趣旨 体罰の根絶に向けた取組を行うため、都内公立学校における実態を的確に把握する。
- 対象 区市町村立及び都立学校全2,155校の校長、副校長、教職員、児童・生徒全てを対象に調査を行った。
- 内容 令和元年度に発生した体罰、不適切な指導、暴言等及び行き過ぎた指導（以下「体罰等」という。）
又はその疑いのある事案について調査を行った。
- 方法 教職員・・・校長による聞き取り調査 児童・生徒・・・質問紙調査及び聞き取り調査
- 備考 この調査以外で判明し、報告があった令和元年度に発生した体罰等事案も含めている。

1 体罰等の行為者数等について

	29年度	30年度	令和元年度	前年度差
学校設置数	2,161校	2,158校	2,155校	▲3校
本調査への報告のあった学校数	299校 (13.8%)	294校 (13.6%)	308校 (14.3%)	14校

態様別	29年度	30年度	令和元年度	前年度差
(1) 体罰	22人 (5.5%)	23人 (6.2%)	19人 (5.1%)	▲4人
(2) 不適切な行為	219人 (54.5%)	197人 (53.4%)	201人 (53.6%)	4人
(3) 指導の範囲内	161人 (40.1%)	149人 (40.4%)	155人 (41.3%)	6人
計	402人	369人	375人	6人

(人) 体罰等の態様別行為者数の推移について（過去3年間）



2 体罰の内容について

(※) 平成25年度に作成した「体罰関連行為のガイドライン」で示された体罰分類基準に基づく

	29年度	30年度	令和元年度	前年度差	
行為者別	教職員	21人	23人	19人	▲4人
	外部指導員等	1人	-	-	-
	卒業生・上級生等	-	-	-	-
場面別	授業等の教育活動中	16人	17人	14人	▲3人
	部活動中	6人	6人	5人	▲1人
場所別	教室・職員室	8人	9人	5人	▲4人
	校庭・体育館	6人	6人	6人	-
	生徒指導室・廊下等	1人	5人	2人	▲3人
	その他（校外部活動を含む。）	7人	3人	6人	3人
体罰者別	教職員から体罰を受けた児童・生徒数	23人	31人	26人	▲5人
	外部指導員等から体罰を受けた児童・生徒数	1人	-	-	-
	卒業生・上級生等から体罰を受けた児童・生徒数	-	-	-	-
	体罰を受けた児童・生徒数 計	24人	31人	26人	▲5人

		29年度	30年度	令和元年度	前年度差
傷害別	あざ・内出血等	-	4人	1人	▲3人
	鼻血・口内出血	1人	-	-	-
	擦過傷・切り傷	-	-	2人	2人
	骨折	-	-	-	-
	捻挫	-	-	-	-
	火傷	-	-	-	-
	その他	2人	1人	-	▲1人
	児童・生徒に傷害を負わせた行為者数 計	3人	5人	3人	▲2人
原因別	態度が悪い	1人	9人	6人	▲3人
	指示に従わない	8人	7人	7人	-
	技能・知識が求める水準に達しない	3人	2人	-	▲2人
	意欲が求める水準に達しない	2人	2人	3人	1人
	問題行動を止めるため	2人	2人	1人	▲1人
	その他	6人	1人	2人	1人
認識別	感情的になってしまった	10人	12人	13人	1人
	言葉でくり返し言っても伝えられなかった	7人	5人	1人	▲4人
	体罰と思っていなかった	5人	4人	5人	1人
	人間関係ができていたので許されると思った	-	1人	-	▲1人
	体罰を行う以外考えられなかった	-	-	-	-
	高い成績、成果の期待に応えようと思った	-	1人	-	▲1人

令和元年度の状況

- 体罰を行った者は前年度より減少し、本調査を開始した平成24年度（182人）との比較では、約9分の1に減少した。その一方で、体罰には至らない不適切な行為は、前年度と比較して増加しているが、体罰及び不適切な行為を行った者の合計は、前年度と比較して横ばいである。（別冊詳細資料2頁下表参照）
- 体罰の程度が著しい事案は、前年度と比較して減少した。しかし、悪質・危険な行為を行った事案は、依然として根絶に至っていない。（別冊詳細資料9頁参照）

体罰等の根絶に向けた今後の主な取組

- 体罰や不適切な行為の根絶に向けた校内研修等を全公立学校で実施
- 体罰等を含むサービス事故の未然防止に向け、教職員のサービスに関するガイドライン、ふくむニュースレター等を、サービス事故防止研修等あらゆる機会を捉えて活用
- 全公立学校が体罰根絶の宣言を行い、ホームページ等で公表
- 部活動の教育的意義や体罰防止等に関するガイドラインの活用
- 新規採用教員に向けたサービス事故の未然防止に係る資料の公開
- 体罰等により懲戒処分を受けた者に対し、再発防止の観点から、アンガーマネジメント研修等を実施

令和元年度に発生した都内公立学校における体罰の実態把握について

1 調査の内容・方法

- (1) 調査の趣旨
体罰の根絶に向けた取組を行うため、都内公立学校における実態を的確に把握する。
- (2) 調査対象
区市町村立及び都立学校全2,155校の校長、副校長、教職員、児童・生徒全てを対象に調査を行った。
- (3) 調査内容
令和元年度に発生した体罰、不適切な指導、暴言等及び行き過ぎた指導(以下「体罰等」という。)又はその疑いのある事案について調査を行った。
- (4) 調査方法
教職員・・・校長による聞き取り調査 児童・生徒・・・質問紙調査及び聞き取り調査
- (5) 調査期間
令和元年12月2日(月)から12月20日(金)まで
- (6) 備考
この調査以外で判明し、報告があった令和元年度に発生した体罰等事案についても含めている。

2 報告数

(1) 学校別報告数

校種別の内訳	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
学校設置数	1,278 校	623 校	192 校	62 校	2,155 校
本調査への報告のあった学校数	151 校	104 校	46 校	7 校	308 校
本調査への報告数	301 件	191 件	80 件	9 件	581 件

(注) 中等教育学校については、前期・後期課程をそれぞれ中学校・高等学校に、義務教育学校については、前期・後期課程をそれぞれ小学校・中学校に区分している。

2 報告数

(2) 申告者別報告数

申告者	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
教職員本人	73 件	47 件	28 件	3 件	151 件
他の教職員	25 件	38 件	9 件	6 件	78 件
児童・生徒本人	141 件	115 件	53 件	3 件	312 件
他の児童・生徒	112 件	50 件	24 件	0 件	186 件
保護者	58 件	24 件	12 件	5 件	99 件
地域住民	1 件	1 件	0 件	0 件	2 件
合計	410 件	275 件	126 件	17 件	828 件

(注) 一つの事案につき複数の報告があるため、(1)の報告数の合計とは一致しない。

3 報告の内容

【体罰の有無】

分類	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計			
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	
①体罰	3 人 3 校	7 人 7 校	3 人 3 校	10 人 10 校	8 人 8 校	12 人 12 校	6 人 6 校	8 人 8 校	3 人 3 校	3 人 1 校	0 人 0 校	1 人 1 校	22 人 20 校	23 人 23 校	19 人 19 校	
②不適切な行為	ア 不適切な指導	34 人 33 校	32 人 31 校	41 人 40 校	37 人 29 校	40 人 37 校	42 人 35 校	14 人 13 校	17 人 15 校	13 人 12 校	5 人 4 校	0 人 0 校	2 人 2 校	90 人 79 校	89 人 83 校	98 人 89 校
	イ 行き過ぎた指導	2 人 2 校	2 人 2 校	3 人 3 校	4 人 3 校	3 人 3 校	1 人 1 校	0 人 0 校	1 人 1 校	2 人 2 校	0 人 0 校	0 人 0 校	0 人 0 校	6 人 5 校	6 人 6 校	6 人 6 校
	小 計(ア+イ)	36 人 35 校	34 人 33 校	44 人 43 校	41 人 32 校	43 人 40 校	43 人 36 校	14 人 13 校	18 人 16 校	15 人 14 校	5 人 4 校	0 人 0 校	2 人 2 校	96 人 84 校	95 人 89 校	104 人 95 校
	ウ 暴言等	43 人 37 校	26 人 23 校	31 人 29 校	60 人 53 校	60 人 50 校	52 人 43 校	16 人 14 校	14 人 9 校	12 人 11 校	4 人 3 校	2 人 2 校	2 人 2 校	123 人 107 校	102 人 84 校	97 人 85 校
③指導の範囲内	80 人 58 校	57 人 46 校	88 人 68 校	49 人 36 校	50 人 42 校	41 人 26 校	26 人 21 校	27 人 22 校	25 人 22 校	6 人 4 校	15 人 8 校	1 人 1 校	161 人 119 校	149 人 118 校	155 人 117 校	
合計	162 人 133 校	124 人 109 校	166 人 143 校	160 人 131 校	161 人 140 校	148 人 117 校	62 人 54 校	67 人 55 校	55 人 50 校	18 人 12 校	17 人 10 校	6 人 6 校	402 人 330 校	369 人 314 校	375 人 316 校	

4 体罰の内容

(1) 行為者別の体罰の状況

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
教職員	3人	7人	3人	9人	8人	12人	6人	8人	3人	3人	0人	1人	21人	23人	19人
	3校	7校	3校	9校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	19校	23校	19校
外部指導員等	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	0校	0校	0校	1校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	1校	0校	0校
卒業生・上級生等	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校
合計	3人	7人	3人	10人	8人	12人	6人	8人	3人	3人	0人	1人	22人	23人	19人
	3校	7校	3校	10校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	20校	23校	19校

(3) 場面別の体罰の状況

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
授業等の教育活動中	3人	7人	3人	8人	7人	9人	5人	3人	1人	0人	0人	1人	16人	17人	14人
	3校	7校	3校	8校	7校	9校	5校	3校	1校	0校	0校	1校	16校	17校	14校
部活動中	0人	0人	0人	2人	1人	3人	1人	5人	2人	3人	0人	0人	6人	6人	5人
	0校	0校	0校	2校	1校	3校	1校	5校	2校	1校	0校	0校	4校	6校	5校
合計	3人	7人	3人	10人	8人	12人	6人	8人	3人	3人	0人	1人	22人	23人	19人
	3校	7校	3校	10校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	20校	23校	19校

* (1)～(4)の合計欄の学校数は、各項目間で重複する学校数を除いて算出している。

(2) 体罰を受けた児童・生徒の状況

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
教職員によるもの	3人	9人	4人	10人	9人	16人	6人	13人	5人	4人	0人	1人	23人	31人	26人
	3校	7校	3校	9校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	19校	23校	19校
外部指導員等によるもの	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	0校	0校	0校	1校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	1校	0校	0校
卒業生・上級生等によるもの	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校
合計	3人	9人	4人	11人	9人	16人	6人	13人	5人	4人	0人	1人	24人	31人	26人
	3校	7校	3校	10校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	20校	23校	19校

(4) 場所別の体罰の状況

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
教室	2人	4人	2人	2人	4人	2人	4人	1人	0人	0人	0人	1人	8人	9人	5人
	2校	4校	2校	2校	4校	2校	4校	1校	0校	0校	0校	1校	8校	9校	5校
職員室	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校
校庭	0人	0人	1人	1人	0人	1人	2人	2人	0人	0人	0人	0人	3人	2人	2人
	0校	0校	1校	1校	0校	1校	2校	2校	0校	0校	0校	0校	3校	2校	2校
体育館	0人	1人	0人	2人	1人	3人	0人	2人	1人	1人	0人	0人	3人	4人	4人
	0校	1校	0校	2校	1校	3校	0校	2校	1校	1校	0校	0校	3校	4校	4校
生徒指導室	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校	0校
廊下・階段	0人	2人	0人	1人	2人	2人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人	5人	2人
	0校	2校	0校	1校	2校	2校	0校	1校	0校	0校	0校	0校	1校	5校	2校
その他	1人	0人	0人	4人	1人	4人	0人	2人	2人	2人	0人	0人	7人	3人	6人
	1校	0校	0校	4校	1校	4校	0校	2校	2校	1校	0校	0校	6校	3校	6校
合計	3人	7人	3人	10人	8人	12人	6人	8人	3人	3人	0人	1人	22人	23人	19人
	3校	7校	3校	10校	8校	12校	6校	8校	3校	1校	0校	1校	20校	23校	19校

(5) 体罰の態様

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
たたく	2人 2校	3人 3校	0人 0校	3人 3校	5人 5校	8人 8校	4人 4校	3人 3校	2人 2校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	10人 10校	11人 11校	10人 10校
殴る	0人 0校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	2人 2校	0人 0校
物でたたく、 殴る	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	0人 0校
蹴る	0人 0校	1人 1校	3人 3校	1人 1校	1人 1校	3人 3校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	3人 3校	2人 2校	6人 6校
投げる、 転倒させる	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
たたく・殴る 及び蹴る等	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	2人 2校
物をぶつける	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校
その他	1人 1校	2人 2校	0人 0校	3人 3校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	6人 5校	4人 4校	1人 1校
合計	3人 3校	7人 7校	3人 3校	10人 10校	8人 8校	12人 12校	6人 6校	8人 8校	3人 3校	3人 1校	0人 0校	1人 1校	22人 20校	23人 23校	19人 19校

* (5)の合計欄の学校数は、各項目間で重複する学校数を除いて算出している。

(6) 児童・生徒に傷害を負わせた体罰事案

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
あざ・ 内出血等	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	4人 4校	1人 1校
鼻血	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校
口内出血	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
擦過傷・ 切り傷	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	2人 2校
骨折	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
歯牙破折	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
鼓膜損傷	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
捻挫	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
火傷	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
その他	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	1人 1校	0人 0校
合計	1人 1校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	2人 2校	1人 1校	0人 0校	2人 2校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	3人 3校	5人 5校	3人 3校

(7) 体罰に対する認識

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合 計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
感情的になってしまった	2人 2校	4人 4校	2人 2校	6人 6校	5人 5校	9人 9校	1人 1校	3人 3校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	1人 1校	10人 10校	12人 12校	13人 13校
言葉でくり返し言っても伝えられなかった	1人 1校	2人 2校	0人 0校	3人 3校	1人 1校	1人 1校	3人 3校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	7人 7校	5人 5校	1人 1校
体罰と思っていたなかった	0人 0校	1人 1校	1人 1校	1人 1校	2人 2校	2人 2校	2人 2校	1人 1校	2人 2校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	5人 5校	4人 4校	5人 5校
人間関係ができていたので許されると思った	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校
体罰を行う以外考えられなかった	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
高い成績、成果の期待に応えようと思った	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	0人 0校
合 計	3人 3校	7人 7校	3人 3校	10人 10校	8人 8校	12人 12校	6人 6校	8人 8校	3人 3校	3人 3校	0人 0校	1人 1校	22人 22校	23人 23校	19人 19校

(8) 体罰に至る原因

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合 計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
態度が悪い	0人 0校	3人 3校	0人 0校	0人 0校	4人 4校	4人 4校	1人 1校	2人 2校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	9人 9校	6人 6校
指示に従わない	1人 1校	2人 2校	2人 2校	3人 3校	3人 3校	4人 4校	4人 4校	2人 2校	1人 1校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	8人 8校	7人 7校	7人 7校
技能・知識が求める水準に達しない	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	3人 3校	0人 0校	0人 0校	3人 3校	2人 2校	0人 0校
意欲が求める水準に達しない	0人 0校	0人 0校	1人 1校	1人 1校	0人 0校	2人 2校	1人 1校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	2人 2校	2人 2校	3人 3校
問題行動を止めるため	2人 2校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	1人 1校	2人 2校	2人 2校	2人 2校	2人 2校	1人 1校
その他	0人 0校	0人 0校	0人 0校	6人 6校	1人 1校	2人 2校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	6人 6校	1人 1校	2人 2校
合 計	3人 3校	7人 7校	3人 3校	10人 10校	8人 8校	12人 12校	6人 6校	8人 8校	3人 3校	3人 3校	0人 0校	1人 1校	22人 22校	23人 23校	19人 19校

(9) 体罰事案の把握のきっかけ

	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校			合 計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
教職員本人	2人 2校	6人 6校	1人 1校	5人 5校	6人 6校	6人 6校	2人 2校	7人 7校	2人 2校	3人 3校	0人 0校	1人 1校	12人 12校	19人 19校	10人 10校
他の教職員	1人 1校	3人 3校	0人 0校	3人 3校	2人 2校	6人 6校	1人 1校	1人 1校	1人 1校	3人 3校	0人 0校	1人 1校	8人 8校	6人 6校	8人 8校
児童・生徒本人	2人 2校	3人 3校	1人 1校	5人 5校	4人 4校	5人 5校	3人 3校	3人 3校	2人 2校	3人 3校	0人 0校	0人 0校	13人 13校	10人 10校	8人 8校
他の児童・生徒	0人 0校	2人 2校	1人 1校	2人 2校	0人 0校	2人 2校	0人 0校	2人 2校	1人 1校	3人 3校	0人 0校	0人 0校	5人 5校	4人 4校	4人 4校
保護者	1人 1校	1人 1校	1人 1校	5人 5校	3人 3校	1人 1校	0人 0校	2人 2校	2人 2校	3人 3校	0人 0校	1人 1校	9人 9校	6人 6校	5人 5校
地域住民	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校	0人 0校
合 計	6人 6校	15人 15校	4人 4校	20人 20校	15人 15校	20人 20校	6人 6校	15人 15校	8人 8校	15人 15校	0人 0校	3人 3校	47人 47校	45人 45校	35人 35校

* (7)、(8)の合計欄の学校数は、各項目間で重複する学校数を除いて算出している。
 * (9)の合計欄の学校数及び人数は、複数回答制となっていることから、「3 報告の内容」①体罰の人数(19人)及び学校数(19校)と一致しない。

(10) 体罰を行った件数別、対象人数別の状況

児童・生徒数 件数	1人			2~4人			5人以上			合 計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
1件	19人	18人	16人	0人	2人	1人	0人	0人	0人	19人	20人	17人
2~4件	1人	0人	0人	2人	3人	0人	0人	0人	1人	3人	3人	1人
5件以上	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
合 計	20人	18人	16人	2人	5人	2人	0人	0人	1人	22人	23人	19人

(11) 体罰の態様別、場面別の状況

	授業等の 教育活動中			部活動			合 計		
	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度	29年度	30年度	令和元年度
たたく	9人	10人	6人	1人	1人	4人	10人	11人	10人
殴る	1人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	2人	0人
物でたたく、殴る	1人	0人	0人	1人	0人	0人	2人	0人	0人
蹴る	2人	2人	6人	1人	0人	0人	3人	2人	6人
投げ、転倒させる	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
たたく・殴る及び蹴る等	0人	0人	1人	0人	2人	1人	0人	2人	2人
物をぶつける	0人	0人	0人	0人	2人	0人	0人	2人	0人
その他	3人	3人	1人	3人	1人	0人	6人	4人	1人
合 計	16人	17人	14人	6人	6人	5人	22人	23人	19人

5 体罰が行われた学校

(1) 都立学校

番号	学校名	場面		行為者		件数				傷害の有無		悪質性 危険性
		授業中等	部活動	教職員	外部指導員等	1件	2~4件	5件以上	不明	あり	なし	
1	都立竹台高等学校	○		○		○					○	
2	都立桜修館中等教育学校	○		○		○					○	
3	都立永山高等学校		○	○				●			○	
4	都立田無特別支援学校	○		○		○				●		
5	都立秋留台高等学校		○	○		○				●		●

※ ●印は、6において再掲した事案

(2)区市町村立学校

番号	学校名	場面		行為者		件数				傷害の有無		悪質性 危険性
		授業中等	部活動	教職員	外部指導員等	1件	2~4件	5件以上	不明	あり	なし	
1	墨田区立両国中学校		○	○		○					○	
2	世田谷区立喜多見中学校	○		○		○					○	
3	荒川区立尾久八幡中学校	○		○			○				○	
4	練馬区立光が丘第八小学校	○		○		○					○	
5	足立区立加賀中学校	○		○		○					○	
6	足立区立江北桜中学校	○		○		○					○	
7	葛飾区立飯塚小学校	○		○		○					○	
8	葛飾区立金町中学校		○	○		○					○	
9	葛飾区立葛美中学校	○		○		○					○	
10	江戸川区立鹿本中学校	○		○		○					○	
11	江戸川区立瑞江第三中学校	○		○		○					○	
12	府中市立府中第九中学校	○		○		○					○	
13	狛江市立狛江第二中学校		○	○		○				●		
14	東久留米市立第七小学校	○		○		○					○	●

※ ●印は、6において再掲した事案

6 体罰の程度が著しい事案(体罰を行った件数が5件以上、傷害あり、悪質・危険な行為)

(1)都立学校

番号	学校名	事案の概要	5件以上	傷害あり	悪質危険性
1	都立永山高等学校	当該教員は、硬式野球部に所属する生徒2名を指導した際、右手のひらで同2名の頭頂部をそれぞれ1回ずつたたいたなどの体罰を5件11回行った。	●		
2	都立田無特別支援学校	当該教員は、生徒の態度について指導した際、両手の指で同生徒の両耳を引っ張り、同生徒の右耳に傷を付けて出血させた。		●	
3	都立秋留台高等学校	当該教員は、生徒を指導した際、右手の拳で同生徒の左頬を殴るなどし、同生徒に顔面打撲傷の傷害を負わせた。		●	●

(2)区市町村立学校

番号	学校名	事案の概要	5件以上	傷害あり	悪質危険性
1	狛江市立狛江第二中学校	当該教員は、生徒の態度について指導した際、右手の側面で同生徒の下唇をたたき、同生徒に下唇を切る傷害を負わせた。		●	
2	東久留米市立第七小学校	当該教員は、児童が忘れ物をしたことについて指導した際、右膝で同児童の腹部を蹴った。			●

別添 体罰分類基準

分 類		基 準
①体罰		懲戒のうち、教員が、児童・生徒の身体に、直接的・間接的に、肉体的苦痛を与える行為 【例】たたく、殴る、蹴る、投げる、長時間にわたる正座・起立 (児童・生徒に指示して行わせた場合を含む。)
②不適切な行為	ア 不適切な指導	児童・生徒の身体に、肉体的負担を与える程度の、軽微な有形力の行使 【例】おでこを弾く(デコピン)、手をはたく(しっぺ)、小突く、胸倉をつかんで説教する
	イ 行き過ぎた指導	運動部活動やスポーツ指導等において、児童・生徒の現況に適合していない過剰な指導 【例】目的は誤っていないが、その指導内容・方法等が児童・生徒の発育・発達や心身の現況に適合していない指導、能力の限界を超えた危険な指導
	ウ 暴言等	教員が、児童・生徒に、恐怖感、侮辱感、人権侵害等の精神的苦痛を与える不適切な言動 【例】罵る、脅かす、威嚇する、人格(身体・能力・性格・風貌等)を否定する暴言、馬鹿にする、集中的に批判する
③指導の範囲内		注意喚起や指導を浸透させるためにやむを得ず行われた児童・生徒の身体に、肉体的負担を与えない程度の、極軽微な有形力の行使 【例】短時間正座させて説諭する、腕をつかんで連れて行く、頭を押さえる(社会通念上妥当な範囲に限る。)